

ほけんだより

薬物乱用防止教室
とくべつごう
特別号

令和8年7月24日
八王子市立恩方中学校
校長 植田 恭正
養護教諭 谷村 萌花

6月23日(火)に本校学校薬剤師 茂木毅先生にご来校いただき、薬物乱用防止教室を実施しました。薬の使い方や薬物乱用による影響について、お話していただきました。授業後に集計したアンケート結果と感想をご紹介します。



*事後アンケートの結果から

【薬物乱用に手を染める人の特徴として、人とのつながりを持っていない人が多いといわれていました。“人とのつながりを増やす”ためにできることを一つ書きましょう。】という質問項目では、大きく分けて以下のような意見が挙げられました。多くの生徒が、“コミュニケーションを大切にしよう”と考えていることが伝わる結果となりました。

人とのつながりを増やすためにできること

その他

11.8%

相談する、
一人で抱え込まない

8.8%

社会活動に参加する、
社会とつながる

14.7%

挨拶をする・
親しみやすい態度をとる

14.7%

自分から話しかける・
会話を増やす

32.4%

友達・家族など人との
関わりを大切にする

17.6%

*感想（一部抜粋）

- ・薬物は怖いことが分かったので絶対にやりたくないです。
- ・薬物の危険性について知ることができました。
- ・薬物を体に入れることは自分の人生に関わるからやらないです。
- ・将来誘われても絶対にしないようにしようと思います。
- ・説明がわかりやすかったです。ありがとうございました。